

妊活・不妊治療におけるパートナーシップ構築を目的とした コミュニケーション促進ソリューションの効果検証



vivola **TEIJIN**

中間報告資料

2022年11月18日

Agenda

- | 当初の事業計画
- | 事業計画に基づき実施したこと
- | 事業を実施して分かってきたことや課題
- | 今後実施すること

当初の事業計画

| 妊活・不妊治療中の男女におけるパートナーシップ構築のためのコミュニケーション
促進ソリューションを検証

vivola

不妊治療中の
夫婦・カップル

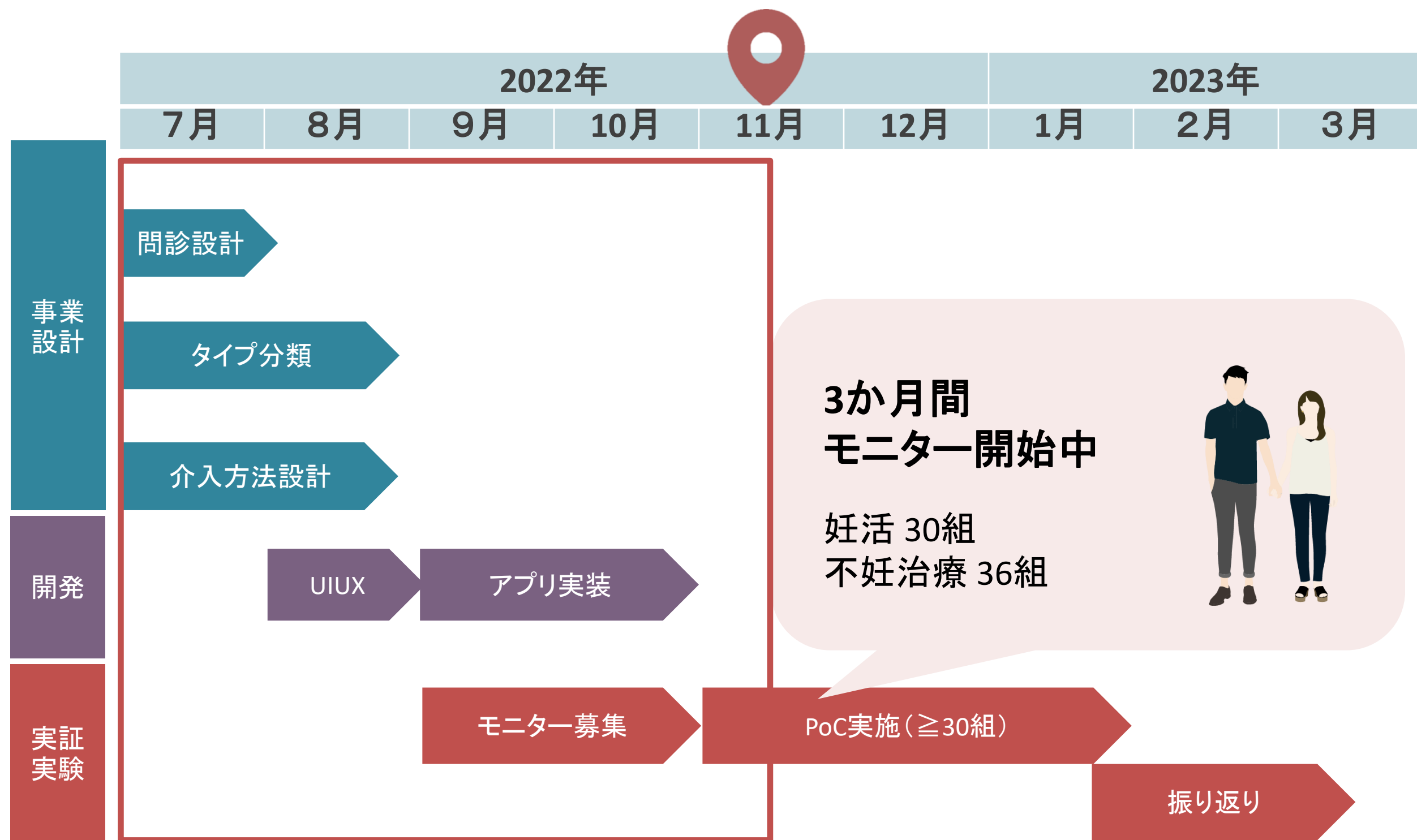
TEIJIN

妊活ビギナーの
夫婦・カップル

vivola **TEIJIN**

スケジュール

事業計画通り、事業設計、開発を完了し、11月よりモニター検証を開始中



事業計画に基づき実施したこと

不妊治療パートナーシップ支援アプリの開発

不妊領域

計画どおり

コンテンツ

- ① 生殖リテラシーテスト (CFKS-J)
- ② パートナーとのコミュニケーション診断/アドバイス
- ③ 治療状況に合わせた週1コラム配信/アクション把握

コミュニケーション診断

診断結果共有

週次配信

コラム紹介

翌週アクション把握



vivola

事業計画に基づき実施したこと

不妊領域

計画どおり

実証実験の開始（11/1～）

｜ 期間

- 3ヶ月間

｜ モニター

- 36組（72名）
- 条件
 - 不妊治療中
 - 11月に体外受精を実施

｜ 内容

1. モニター募集
2. 実証実験の概要説明
3. アンケート実施（事前）
4. ウェブアプリ登録～利用
5. アンケート実施（事後）

｜ 評価

- アプリ利用記録
- アンケート（事前・事後）



事業計画に基づき実施したこと

妊活領域

計画どおり

妊活コミュニケーション支援アプリの開発

コンテンツ

- ① 妊活に対するお互いの価値観を可視化する質問票
- ② 男女間の日常的な妊活コミュニケーション場面
- ③ 生殖リテラシーの向上のクイズ

監修体制



平山 史朗 先生

東京リプロダクティブカウンセリング
センター代表
日本生殖心理学会
(副理事長)



鈴木 早苗 先生

実践女子短期大学日本語
コミュニケーション学科非常勤講師
日本不妊カウンセリング学会認定
不妊カウンセラー



金藤 美樹穂 様

株式会社F Treatment元代表。
女性のライフイベント領域にて新規事業
立上げと拡大に従事。
女性ホルモンバランスプランナー、上級妊
活マイスター



事業計画に基づき実施したこと

妊活領域

計画どおり

実証実験の開始（11/7～）

| 期間

- 3ヶ月間

| モニター

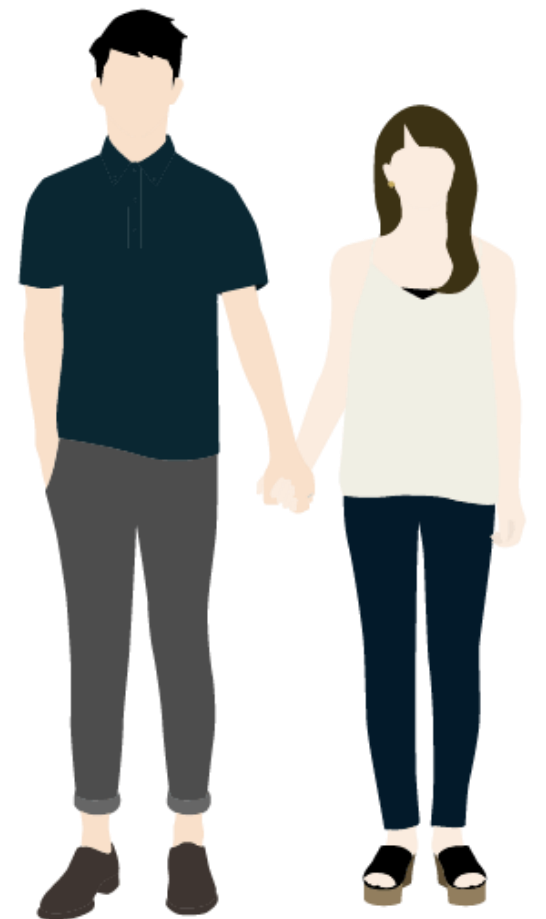
- 35組（70名）
- 条件
 - 妊活開始から1年未満
 - 不妊治療経験なし
 - 36歳以下（女性）
 - 共働き、など

| 内容

1. モニター募集
2. 実証実験の概要説明
3. アンケート実施（事前）
4. ウェブアプリ登録～利用
5. アンケート実施（事後）

| 評価

- アプリ利用記録
 - コンテンツ
 - アクセスログ
- アンケート（事前・事後）



事業を実施して分かってきたことや課題

| アプリ開発

前例研究が少ない

- 妊活/不妊治療共に男女間コミュニケーションについての研究が世界的にも少ない

センシティブな話題についての介入

- 男女間での意識差
- 診断結果の共有範囲

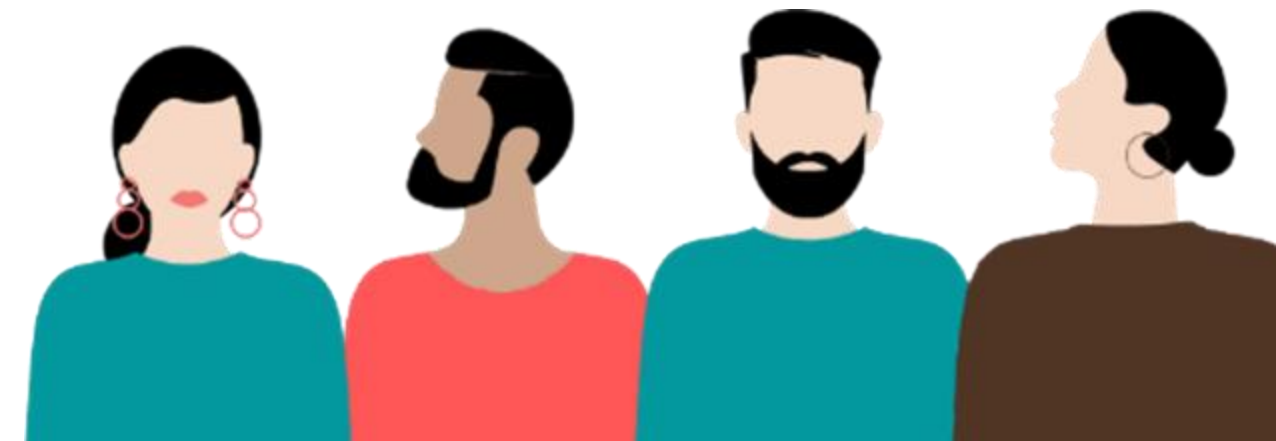
プロダクトの立ち位置

- 妊娠確率が上がるという誤解を与えない工夫
- 理解が得られない場合もある

| 実証実験

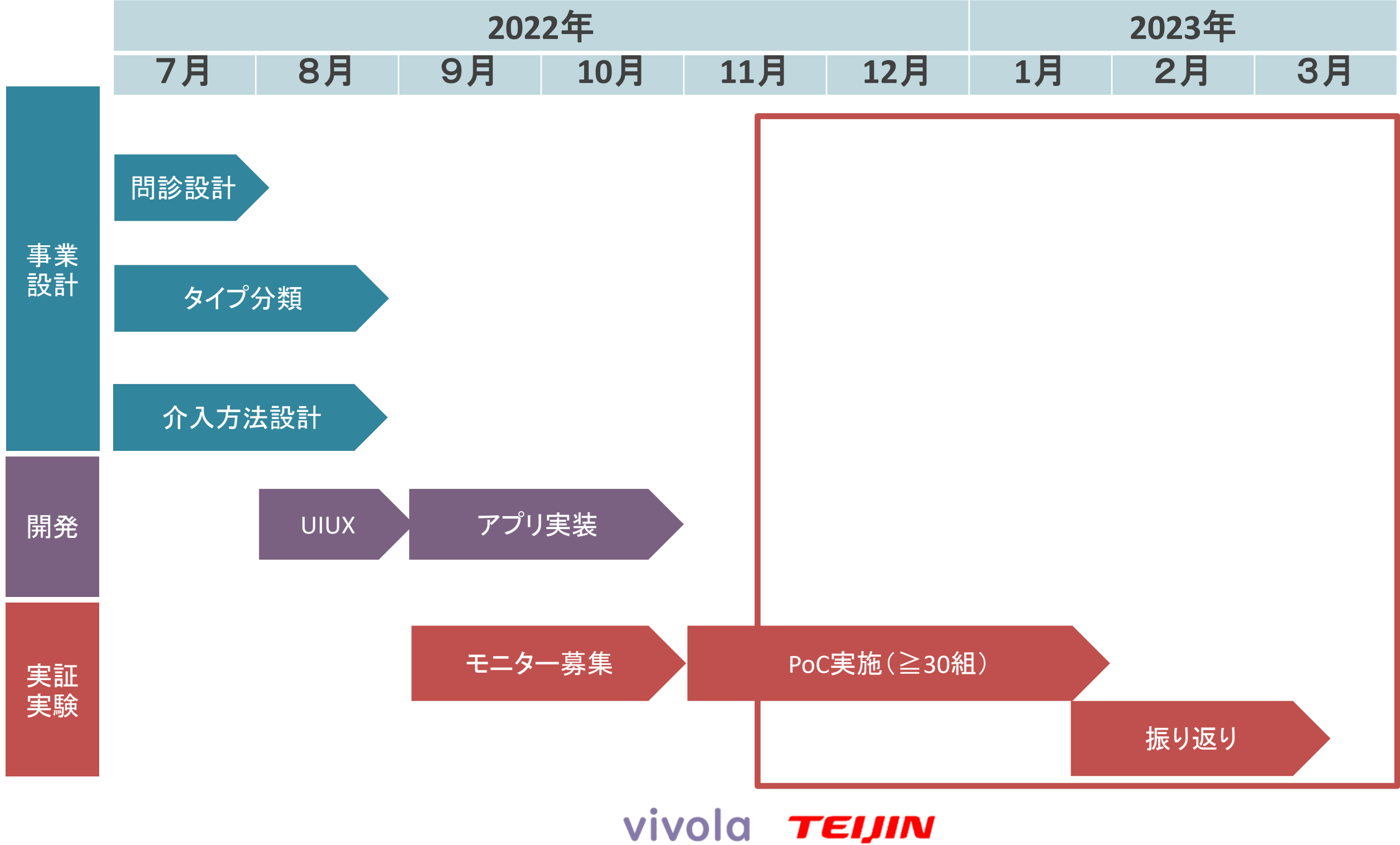
モニターリのクルーティング

- 条件に合致するモニター集め
- 長期の検証期間
- 離脱の軽減のための施策



今後のスケジュール

引き続きモニター実施、アクセス解析、アプリ改善点等を検討予定



今後実施すること

| アプリ関連

ユーザーデータの分析

- アクセスログ
- アンケート結果

コンテンツの改修・調整

- UI/UXの改善

| 実証実験

リテンション施策

モニターとのコミュニケーション

- 離脱理由の収集
- 改善ポイントなど

アンケートの収集と分析

